



R I. 第2620地区 静岡第2分区
三島西ロータリークラブ

週報

第1929号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F
TEL(055)976-6351 FAX976-6352
例会場 静岡県三島市梅名393-1 ブレ東海三島
TEL(055)984-0120
会長 野田 和秀 幹事 平出 利之



広重版画より 三島 朝霧

第1992回例会

2013.8.29晴

司 会

遠藤正幸君

ロータリーソング

「手に手つないで」
指揮 三田明宏君

会長挨拶

会長 野田和秀君

今月は、11日のMIRAフェアへの参加協力、そして24日の日清プラザでの赤十字献血運動と、猛暑の中にも拘らず2回にわたる奉仕活動にご協力頂き本当にありがとうございました。MIRAフェアについては、従来催行されていた日大三島のキャンパスから外に出て実施した初めてのフェアでした。今後のことは委員会のほうで反省を踏まえ協議されるでしょうが、やはり、三島の夏祭りの直前の時期でもあり、また猛暑のそれも日中での実行でしたので、参加者の更なる増加を図るには時期を変更して実施することが望ましいですね。

さて、この前石井会員増強委員長よりアンケートの提出要請がありました。「ロータリーに入ってよかったこと」を自分なりに自問していたとき、偶々NHKスペシャル「新富裕層VS国家／富の攻防」を見て、ふと思いました。そこに登場してくる若いリッチマンが、税金が安く、高度な通信インフラや金融システムが備わったシンガポールに続々移住し、フェラーリを乗り回すサークルを作って情報交換しながら更なる投機のチャンスを狙って行動する、そんな姿を見てもちっとも魅力を感じない、何故なのか、それは私にはいつのまにかロータリーにおけるA.F.シェルドンの標語「He profits most who serves best」(他人に最もよく奉仕するものが最も多く報いられる)が浸透して自分の価値観の中心にしっかり根差していて、そうした反応になったのかもしれない。とにかくこの標語に出会えたことは、ロータリーに入ってよかったことのひとつです。Profit を「報いられる」と訳されているのがずっと腑に落ちなかったのですが、この前から話していますスターバックスのようないわゆる第5次産業(人々に感動を与えるようビジネス、他には、ホテル・リッツ・カールトンやディズニールランドetc)は、「利益を得る」と解せばそれなりに理解できます(これは私の勝手な独断ですが)、ロータリーは営利団体ではないわけですから、勿論のこと「報われる」となるわけですね。とにかく

このロータリーの背骨といってもよい標語は嘸みしめれば嘸みしめるほどに味のある素晴らしいものだと思います。

次週から9月です。朝晩気温がぐっと下がり過ごしやすくなりますが、風邪など召されませぬようお気を付け下さいますように! 以上会長挨拶といたします。

出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	修正出席率
前々回	30/46	65.22%	43/46	93.48%
今回	42/49	85.71%	会員総数	54名

欠席者 佐野君、登崎君、長田君、古川君、前田(博)君、米山君、渡辺君

委員会報告

社会奉仕委員会

委員長 瀬川幸信君

8月24日開催の「赤十字・愛の献血運動」にご協力いただきありがとうございました。猛暑の中、献血の呼びかけ等の啓発運動、広報備品配布など、参加協力いただきました会員各位に感謝致します。結果は、受付人数64名、献血出来た方50名でした。



幹事報告

幹事 平出利之君

①9月5日(木)第1例会の会場は米山記念館です。

・せせらぎ三島9月第1例会 6日(金)→8日(日)家族例会に変更

2013~2014年度
国際ロータリー会長
ロンD.バートン

ロータリーを实践し、みんなに豊かな人生を

スマイルボックス

- ◆森崎君、久々の卓話です。伊豆の侠客、大場の久八の話です。楽に聞いてください。
 - ◆土屋君、今日の週報に私の絵を掲載して戴きました。とてもきれいに印刷してもらい、ありがとうございます。
 - ◆勝間田君、久しぶりのホームクラブ出席です。
 - ◆関本(文)君、なんとなく。
 - ◆Bテーブル、7月25日にBテーブル会を行いました。有意義で楽しい会でした。
 - ◆千葉君、関本(文)さん、土屋さん、勝間田さん、私と目を合わせてしまったばかりに、スマイルのご協力、誠にありがとうございます。
 - ◆諏訪部(敏)君、早退します。
- ※前回のスマイルボックスに誤りがありました。上から3行目、特攻兵隊(誤)→将校斥候(正)でした。お詫びして訂正させていただきます。

卓話

侠客大場の久八とその時代

森崎祐治君

- 1.取り上げた訳
例会場が中郷地区に変わったことにちなんでご当地に縁ある歴史上の人物を取り上げてみた
- 2.啖呵売
「物の始まりが1ならば、国の始まり大和の国、島の始まり淡路島、泥棒の始まり石川五右衛門、博打の始まり熊坂長範、始まりがあれば終わりがある今日は1つ買ったお客様にもう一つ、全部で二つ、2は二木檀上憎まれ役、にっこり笑って人を切る国定忠治はいい男…」
侠客が社会に影響力を持ったのは国定忠治らが生きた時代今のヤクザとは違う面もつ、博徒ながら村落社会の自衛役、民衆運動の先導者でもあり幕府統治の末端を担ってました
- 3.侠客が歴史の表舞台に
江戸幕府が弱体化する江戸時代後期
- 4.同時代の侠客たち
清水次郎長(駿河)国定忠治、大前田英五郎(上州)、竹居安五郎(吃安)、黒駒勝蔵(甲斐)笹川繁蔵、飯岡助五郎(上野国)、丹波屋伝兵衛(伊勢)、大場久八(伊豆)、新門辰五郎(江戸)
1842年の花会では、笹川、次郎長、忠治、英五郎、新門ら一同に会する
- 5.輩出した時代背景
幕藩体制弱体化 財政困窮、飢饉、地震、外国船、貨幣経済、身分制度のほころび等
- 6.大場久八の略歴
本名 森久治郎 伊豆の侠客 6カ国に縄張り
子分3600人 貸元49人を抱える大親分
1814~1892 伊豆国間宮村の百姓の生まれ

- 17歳 野天バクチで捕まり「五人組」追放、帳外(札付)となり無宿渡世人に
- 20歳のころ 甲斐、竹居安五郎と天野海蔵と兄弟の契り、後に大前田英五郎と兄弟分に
本人 6尺2寸の大男 右目斜視 強力健脚 三島江戸間を1日で往復したと言われる
墓 広渡寺(こうどうじ) (函南町間宮) 上州系3大親分の一人
- 7.江川太郎左衛門英龍(1801~1855) 葦山代官
1853 6月3日 ペリー4艘の黒船で浦賀沖に現れる幕府より大砲鑄造、砲台の台場築造の命を受ける
洋式砲術家 高嶋四郎太夫、中浜万次郎(ジョン万次郎)を登用
(6月8日 竹居安五郎 新島から島抜けはかる)
6月12日 反射炉建設の下命を受ける
6月19日 勘定吟味役に抜擢
7月25日 台場の分間絵図・位置、模様雛形作成
8月 3日 大筒鑄立に必要な銅鉄錫等の調達
8月28日 お台場築造(11か所)、大筒鑄立の正式な幕命下る 総工費75万両
- 8.大土木工事お台場の築造
石の調達…天野海蔵に任せる「御石方棟梁」(おんいしかたとうりょう) 伊豆、房総、相州、遠州、三州、紀州、他の廻船を取船伊豆石、三浦石等集める
人足の動員、差配…大場久八(中追放の身最初断るも受ける)に任せる 伊豆、駿河、相模の石工の棟梁配下の職人動員
土砂運びの人足…街道筋の雲助の声をかけ間に合わせる
畑毛温泉に千人集め三日間 白米と温泉提供 その後箱根越して江戸へ 樽銭を掴ませる等で人足集め(最大数千人規模)1854年春には殆ど完成
後日譚…天野海造から千両(天野金) ・ 江川の御用断る(渡世人は堅気の下につくもの)
- 9.晩年
維新後帰農 下田街道の改修 小学校の建設に貢献
葬儀(明治25年)3日間 3回 5千人余の会葬者
三島、畑毛、古奈、大場の旅館満室になった
- 10.侠客の社会的機能
アウトロー集団 やくざ、反社会的 堅気でない存在
村落社会の自衛役 警察的
もめごとの解決、お上への申し出陳情 治会役員、議員的年貢の取り立て 税務署的
職業紹介、雇用確保 ハローワーク的
組織経営、子分の面倒見る、縄張り確保 経営者的
アウトローであるからこそ自ら命がけで一家、縄張り(仲間、生存圏)を守らなければならなかった
親分にはその器量が求められた
- 11.余談
江川代官の農兵隊・海蔵の救援(安政大地震)・間宮久八・次郎長逮捕にまつわる話
来年2014年、大場の久八 生誕200年を迎える

※会員慶事は次号に掲載します。(週報担当:石川直樹)